

東京都立大学 e ラーニングシステム構築委託提案方式審査実施要領

1 提案方式審査実施要領

この要領は、東京都立大学 e ラーニングシステムの構築委託の事業者を選定するために実施する提案方式における審査に関して必要な事項を定める。

2 提案内容

別紙「仕様書」に示す仕様要件の実現方法について提案すること

3 履行期間

契約締結の翌日から令和 9 年 3 月 31 日まで

4 事業額（目途額）

24,474,120 円（消費税及び地方消費税を含む）

入札額については、令和 8 年度の構築費用とするが、機器費用、運用経費に係る見積額についても提示すること

5 提出書類

- （１）会社概要（A 4 判横書き） 10 部
- （２）技術提案書（A 4 判横書き） 10 部及び電子媒体(CD-R)1 セット
詳細は「東京都立大学 e ラーニングシステム構築委託技術提案書作成要領」のとおり
- （３）経費見積書
上記 4 の事業額内での経費の積算内訳を記載すること。

6 提出期限及び提出方法

- （１）提出期限
令和 8 年 2 月 13 日（金曜日）午後 5 時まで
（郵送の場合は、上記時間までに提出場所に必着のこと）
提出期限経過後の提出は一切受け付けない。
- （２）提出場所
東京都八王子市南大沢一丁目 1 番地
東京都立大学 学術情報基盤センター事務室 情報メディア教育支援係
- （３）その他
指名通知後に提案を辞退する場合には、辞退届（任意様式）を提出期限までに提出すること。

7 技術提案書作成等に関する留意点

- (1) 技術提案書作成に要する経費は、全て参加者の自己負担とし、本学はいかなる費用も負担しない。
- (2) 提出された書類については返却しない。
- (3) 提出書類は原則として、非公開とする。ただし、情報公開請求等により公表の必要がある場合は、事前に参加者に連絡の上、その全部又は一部の情報を公開する場合がある。
- (4) 提案については、いかなる場合においても、第三者へ漏らしてはならない。また、提案後においても同様とする。

8 審査・選定等

(1) 審査会

ア 開催日時等

審査会の日程、場所等については令和8年2月2日（月）までに本学より別途通知する。
なお、参加者の都合による日時、場所の変更はできない。

イ 説明方法

提出された技術提案書に基づき、プレゼンテーションを行うこと。プレゼンテーションでは、企業名が特定・類推できる表現を行わないこと。

ウ 説明時間

説明時間は30分間、質疑応答は10分間とする。説明途中であっても、割当時間到来時点で終了することとし、説明時間の延長は認めない

エ 説明者

審査会における説明者は3名以内とすること。また、主たる説明者は、本委託業務のプロジェクト管理業務に従事することを予定している者とする。

オ その他

指定された日時に審査会に出席しなかった場合は、「無効」とする。

(2) 審査基準及び採用者の決定

「東京都立大学eラーニングシステム構築委託 提案評定表」のとおりとする。

(3) 選考結果

採用・不採用に関わらず、審査会終了後1週間以内に、選考結果を参加者に通知する。

(4) 契約の締結

契約締結に際して、本学は契約締結業者と協議の上、提案内容の一部を修正できるものとする。

9 問合せ

本件に関し質問等がある場合、以下のとおり問い合わせること。

(1) 質問受付日時

令和8年2月2日（月曜日）午前9時から午後5時まで

(2) 質問回答期限

令和8年2月6日（金曜日）午後5時までに全ての参加者宛にメールで回答する。

(3) 質問方法

受付期間内に、下記メールアドレス宛に質問すること。（電話、来訪等による口頭での質問は受付けない。）

(4) 回答方法

ア 寄せられた質問内容及び回答については、参加者全員に通知する。

イ 同様な趣旨の質問が複数あった場合は、まとめて回答する。

ウ 審査に関する質問には回答しない。

エ 審査の公平性を害する質問と判断した場合は回答しない。

(5) 問合せ先

東京都公立大学法人東京都立大学 学術情報基盤センター事務室

情報メディア教育支援係 担当：市川

住所 東京都八王子市南大沢一丁目1番地 南大沢キャンパス情報処理施設

電話 042-677-2414（直通） 内線 2653

e-mail info-media@jmj.tmu.ac.jp

東京都立大学eラーニングシステム構築委託 提案評定表

審査基準		審査項目	
1	基本事項	本学が提示した仕様書の目的や要件を理解し、実現方法を具体的に提案しているか。	
2	スケジュール	構築スケジュールが、詳細かつ具体的に提案されているか。	
3	機能要件	ア	学習管理システム（LMS）機能について、設計方法及び実現方法が具体的に記載されているか。 ①ポータル機能 ②講義資料配布・公開機能 ③課題・レポート提出機能 ④掲示場機能 ⑤メッセージ送受信機能 ⑥テスト作成機能 ⑦アンケート作成機能 ⑧映像配信機能 ⑨剽窃検知機能 ⑩生成AIによるサポート機能 ⑪多言語対応機能 ⑫データ管理・分析機能
		イ	管理機能について、設計方針及び実現方法が具体的に記載されているか。 ①コース情報管理機能 ②学修進捗管理機能 ③教材データ等管理機能 ④受講生管理機能 ⑤成績管理機能 ⑥テナント管理機能
		ウ	ポートフォリオ機能について設計方針及び実現方法が具体的に記載されているか。
		エ	アクセス管理について設計方針及び実現方法が具体的に記載されているか。
		オ	外部データとの連携について、設計方針及び実現方法が具体的に記載されているか。
4	運用・保守管理	本システムに必要となる運用、保守、システム監視及び障害発生時の対応手順や体制等について、設計方針及び実現方法が提案されているか。	

5	システム構成要件	ハードウェアおよびソフトウェア構成が具体的に提案され、また将来の拡張性が考慮されているか。
6	セキュリティ要件	本システムのセキュリティ対策について、具体的に提案されているか。
7	移行及び本番稼働	本番稼働までの準備作業、新システム移行への対応及び教職員の操作研修について、具体的に提案されているか。
8	利用者の操作性	画面や操作性を考慮し、マニュアル類を用いなくても容易にそうさできる設計などが提案されているか。
9	業務遂行能力	開発体制、プロジェクト管理及びセキュリティ管理について、具体的に提案されているか。
10	類似システム開発実績	大学におけるeラーニングシステムの開発実績が示されているか。
11	後年度の運用	システム運用・保守体制及び費用負担が詳細かつ具体的に提案されているか。
12	その他拡張性	仕様書で指示した事項以外に、有意義かつ具体的な提案がなされているか。
13	経済性	本件に係る経費積算は適切か。